

【食と農の科学館】感想一覧

1	NAROチャンネルを調べて、機械が行う農業をもっと見てみたいです。VRが楽しかったです。
2	VRを用いた説明があったり、実際のそのものがあつたらと目で学べるのでとても楽しかったです！楽しみながらいろんな発見ができました。いい経験でした。
3	VR体験ができて楽しかった。農機具が置いてあるところが少し不気味だった。
4	いろいろな作物が育てられていることがわかった。特に青い菊やシャインマスカットがここで研究されて作られたことが衝撃的だった。地球温暖化によって作物にも影響が出ていて、それに対抗できるような品種を開発したり、高齢化が進んでいる中でスマート農業の開発を進めていたりしていることがわかって自分でももっと調べたいと思った。
5	ここでは農業について昔のことから最新の事までたくさん知る事ができました。特に品種改良についての展示はすごく興味があって面白かったです。ゲノム編集についても知ることができて新しい学びがありました。
6	じっくり見てまわると時間が足りなくなった。文章で書かれているものが多かったので、読んで理解するのが大変だった。
7	シャインマスカットなど身近にある品種が農業機構によって作られたと知ってとても驚きました。農具の展示があるところでは農具の進化がすごく感じられました。今の農業はすごく農家の人たちの負担が減っていて感動しました！
8	たくさんのポスターを見てsshのポスター発表の良い参考になった
9	たくさんの研究が行われていて、どれも興味深かった。いつも食べている食べ物の品種がこの研究機関で開発されたと知って、わたしたちの生活にすでにあると分かり見えないところで研究が行われていたのだと感じられた。食と農に関する研究でも本当にたくさんの分野があり、なんでも研究しようと思えばできるのだと分かった。
10	どのような理由と目的で研究者の方たちが研究をしているのかということや、研究にかかるコストと、その需要度のバランスを考慮することが重要で、部屋に閉じこもって技術を磨くだけでなく現場の状況を把握しなくてはならないのだと感じた。
11	パネル展示だったので、見る時間が短くてよく理解できなかった部分もある。ただ、農業が身近な地域に住んでいるので、興味深かった。
12	パネル展示で、読むのが大変だった。
13	やっている事が多くて、回りきれなかった。研究所も見なかった。
14	遺伝子組み換えなどによって食物がどのように改良されてきたのかを知ることができた。また化学的なことだけでなく工学的な農業機械などの歴史を実際に見ることで農業がどのように変化して行っているのかを体感できた。
15	過去の研究成果はもちろん地球温暖化や農業の後継者問題に対応した研究が多く紹介されていてとても興味深かった。資料がたくさんあって読みやすかった。VRを初体験してとてもきょうみぶかった。
16	研究内容は難しいことが多く、理解できない部分が多かったが、科学技術の発展による社会の変わり方はなんとなく分かった気がする。特に農耕においては顕著で、桑等からトラクター等への移り変わりには感動した。
17	今まで自分の進路は、医療系って決めていたのですが、食と農の科学館に行ってみて、とても興味深く、進路を食に関するものにしてもいいのではないかと思います。自分についてもっと考えるきっかけになりました。
18	今まで農業にはあまり関心を持っていなかったが、農研機構での数々の取り組みを知ったことで興味が出てきた。農業従事者が年々減少していく中で、省力かつ高品質の生産ができるように品種から機械まで研究・発展させていくのは凄いことだと思った。
19	今まで農業には興味がないと思っていましたが、今回の研修を受けて中にはとても面白い研究が行われていることを知りました。遺伝子の話がとても面白かったです
20	最近ではスマート農業と言って機械で農業を支えるという最先端なテクノロジーが農業界にも進出していろいろな研究がされていてすごいと思った。農業の幅は広がって改めて農学部にもきょうみをもてた。
21	最後だったこともあり、パネルを読むのが疲れた。説明があつてほしかった。最新の技術や農業の現状など、知らなかったことが知れた。
22	最新の技術を利用した取り組みをよく知ることができた
23	最新の農業について知ることができた
24	最新の農業技術についてや、農業の歴史などを学ぶことができて楽しかったです。身近なもの細かい部分までパネル展示があり、興味深いと思いました。
25	最先端の科学技術を活かした、現在行われている農業の発展への取り組みについて詳しく学ぶことができてよかった。
26	最先端の農業についてあまり詳しくなかったの、いろいろ知れて良かった。ただ、全部を見きれなかったもうちょっとゆっくり見たかった。
27	私は知らなかった色々な農業技術や農産物が開発されていてすごいと思いました。たくさんの虫が有効に使われていて面白かったです。50、60年前の農機具の展示も、たった50年で農業が自動で機械でできるまでに発展しているのがすごいと思いました。
28	自分が今まで知っていた食物の品種がどういう経緯や方法で品種改良されていたのかや、昔の道具、害虫や害鳥の剥製まであつて、農業についてより詳しく知ることが出来た。
29	自由に持っていい、パンフレットなどがたくさんあつてうれしかったです。食べたことのある食品を開発されていて驚きました。説明や模型がたくさんあつてわかりやすかったです。
30	質問はできなかった。しかし、紹介される研究はどれも興味深く、少し難しかったけれど、農業の研究とはどのようなものなのかを知ることができた。理系の生物選択なので、今後の進路選択に役立つ経験になったと思う。
31	食×科学という観点で、私たちの生活にどのように役立っているのか知ることができた。
32	食と農の科学館で皮ごと食べられるシャインマスカットや暑さに強い米の品種などを作っていると聞いてすごいなと思った。時代ごとの農具の遷移も面白かった。
33	食の研究の内容などの詳しく知ることが出来た
34	食卓や農家のことを考えて様々な研究が行われていることが分かりました。スマート農業について興味を湧きました。
35	食品の衛生管理など食についても関心を持っていたので、最新のスマート農業や技術を使った食材、食品の開発についての多くの情報を知ることができて良かったと思います。温暖化に適応した作物の栽培研究などとても興味深かったです。
36	身近なものについての最先端の技術や研究に触れることが出来、将来についても考えるきっかけになったと思います。
37	身近な食べ物が作られていることを知って驚いた。5.60年くらいに前の人が使っていた農具を実際に見て、今と全然違って驚いた。すごい速さで技術が発展しててすごいと思った。
38	身近な食材や農業などについての最先端の技術や課題に触れることが出来て良かったと思います。
39	生産量が減少して今はあまり見られないというお米の稲まで展示されていてすごいと思いました。
40	青い菊について職員の方に説明していただき、面白いなと感じた。
41	昔の農具と現代の農具の違いを生で見ることが出来るととても良かった。農業の発展を感じ、生物の勉強を頑張ろうと思った。
42	昔の農具を見たり、野菜や花、虫の研究を見たりできておもしろかったです。
43	想像していたよりもっと面白い研究内容ばかりで、もっと見学したいと感じた。シャインマスカットなど、知らないところで研究者の方々が研究しているのを知れて嬉しい。
44	想像よりも多くの資料があつて面白かった。施設の人が丁寧に説明してくれてありがたかった。農業への興味が湧いた。
45	地球温暖化に適した農業やiot農業など、普段触れることが少ない技術を知れて、とても興味深かった。
46	中の展示が充実していて楽しかった。食糧分野にも科学が使われていることはあまり知らなかったの面白かった。青色の菊がきれいだった。おにぎりのキャラクターパークラフトも自由に作れて楽しかった。
47	展示されているものが多くて見学時間が足りなかった。研究者の研究内容や成果を知ることができてよかった。
48	展示を実際に目で見て、農業や食など様々な研究がなされ、発展してきたのかを学ぶことができた。研究成果の展示は難しく感じるものもあったが、食と農の科学館の方が補足説明をくださったため、理解をすることができた。現在の日本の農業には、沢山の研究が積み重なっているということを感じた。また、農機具の展示からは手作業、木製の道具の頃の農業の大変さを感じられた。
49	桃の香りがするいちごやパンにすると美味しい小麦などの開発をしていて、面白いなと思った。食品開発についてももっと詳しく知りたいと思った。昔の農具を実際に見ると、昔の様子が少しわかって面白かった。有意義な時間を過ごせた。
50	難しい資料が多く、時間がなかったこともあり、すべての内容に目を通すことはできなかったが、自分の興味のある分野（現在の最新技術や品種改良について）を深められた。
51	日本が将来どのような環境状況になっているかを考えて、もし実際にそうなったとしても育てられ、私達の生活を支えてくれる作物がたくさん作られていて、食品開発ではなく、このような根本的なものの開発も楽しそうだった。
52	農家さんや食卓のことを考えて、利用しやすい作物が開発されていることがわかった。スマート農業について興味が湧いた。
53	農機具の進化の展示では人々の工夫と努力を感じるとともに電気が発達したことの影響力の大きさを実感しました。また、森林は地球温暖化を止めるなどの環境面への影響だけでなく、人の心を落ち着かせる働きをする匂いを持っているなど、自然が人間に与える好影響について学び、より自然を大切に使用と思いました。
54	農業の技術は、AIを活用するなど、年々発展していることがわかった。様々な研究について見学するなかで、農学への興味がより深まったので、進路選択にも活かしていきたいと思う。
55	農業の歴史がとても興味深かった。農業＝稲作のような考えを無意識で持っていたことに気づけた。
56	農業や食品の最新技術が学べた。家が農業が盛んな地域なので、身近に感じられておもしろかった
57	農業を支える機械の歴史について学べて良かった。
58	農業を中心に様々なことについて知ることができてよかった。意外と多くのものが農研機構で作られていると知って驚いた。
59	農業従事者が少なくなっている中で、農産物を生産する方法や、農作物の品種改良を行なっている成果を見ることができました。土壌などいろいろな方向から研究をする事で、農業は支えられていることを知りました。
60	農研機構、恥ずかしながらあまり名前を聞かなかったのですが、シャインマスカットや米粉パンなどもよく食べるものを開発されていたと知りとても驚きました。ゲノム編集など、自分が授業で学んだことなどを実際に農業にいかしているの聞いて嬉しかったです。蚕に蛍の光る遺伝子をいれると光る繭ができると知って驚きました。最近では生物学を学ぼうかと思っていたのですが、今回で農学にも興味が出てきたのでよく考えたいと思います。



61	農研機構が開発した食べ物の中に、シャインマスカットとかふじりんごとか、自分が知っているものも多くあったので、農研機構が開発したと知って驚いた。一番印象に残ったのは「飛ばないんとう虫」で、特定の植物に発生するアブラムシを、どこかに飛んでいかずにずっと食べてくれるように、品種改良を重ねて誕生させたい。遺伝子組み換えではなく、もともと飛ばない遺伝子を持っていたんとう虫を交配させて生まれたので、環境に影響をもたらすことはないらしい。新しいものを開発するときには、その方法も慎重に考えないといけないだと気づいた。 時間がなく、すべての研究成果を見ることはできなかったが、とても楽しかった。
62	農研機構で身近な食べ物が作られていることに感動した。また、日本に合うように改良したり、すごいと思った。食べ物だけでなく、食べ物に関連する害虫対策等も行って初耳だったので知れてよかった。ホームページに他にも載ってるらしいので見てみたい。
63	農林水産研究を行うことについて、学ぶことができた。一つ一つにしっかりと、看板のような説明があったから、とても分かりやすく、楽しく学ぶことができた。特に気になった看板は、豚小屋の清掃ロボットが誕生したこと。今までは、手作業で行っていたが、そのロボットが開発されたことにより、手作業よりも早く・楽にできることになった。職場で働いてる人にとっては、とても楽になったし、とても嬉しいことだと思う。このような機械を開発することも、ここでは行なっていると知り、とても便利な道具を作り、とても世界に役立ると改めて思った。食べ物について、花について、機械について、飲み物についてと、たくさんを知ることができた。青い菊も、ここで初めて開発されたことを知り、とても驚いた。日々開発による研究が行われていて、農業など作物の品種改良も行なっていると知った。また、あの時間内ではすべてをしっかりと見ることができなかったから、また家族とも訪れてみたい。
64	品種改良について質問した際に、ガイドの方がわかりやすく説明して下さり、興味がわきました。
65	普段食べているものがこんな身近で開発されているとは思わなかった。特に、シャインマスカットは元々皮ごと食べられるものだと思っていたのでびっくりした。
66	普段食べている果物や穀物も農研機構で開発されたものだと知って、驚きました。効率よく、高品質で、環境に良い作物作りのために様々な研究がなされていて、とても興味深かったです。
67	これ以上温暖化が進行しても食料が確保できるように暑さに耐えられる作物の開発を行うなど未来のことを考えて品種改良などを行っていることを知った
68	ガイドさんの説明を聞けなかったのが残念でした。体験型のブースが結構あって、楽しみながら見ることが出来ました。
69	農林水産省の活動は正直、あまり詳しくなかったのですが、様々な部門から研究の内容を知ることができ、興味深かったです。農業や漁業だけでなく、次世代に向けた高度な技術を学べ、自分でまた、調べてみたいと思いました。
70	私を知っている有名な品種の物が農研機構で作られたものを知って、農研機構が身近に感じられました。世界のお米が展示されていて国によって形が違うのがよくわかりました。細かい部分まで分野別に分けて説明されてあったので、多くの収穫があって、とても楽しかったです。
71	米の種類を沢山学べた。食品に関する問題や食品の大切さがよくわかった
72	自分の知らないところでたくさん研究がされていたことに気づけてうれしかった。毎日の食の見方が変わります。
73	私たちの知らないところで、私たちと関わりのある多くのものが筑波で開発されたり研究されているのだと知った。
74	色々なお米を開発していた。恋の予感というお米を食べてみたい。
75	1番自分の生活に近いテーマで、取付きやすい印象でした。農業も色々な最先端技術や研究結果を生かした技術を利用していることが分かって興味深かったです。
76	青のきくが綺麗でした。日常的に食べている食材が開発されていたということを知ることができてよかったです。
77	農学系に進んでみたいとも思った。
78	様々な研究が1枚1枚わかりやすくまとめてあって、とても読みやすかったです。特に、地球温暖化の影響による農業の変化に興味深かったです。
79	興味のある分野の無料配布パンフレットを貰うことができてとても良かった。
80	元々関心の高い食分野についての研究まとめや展示を見ることができ、将来に活かそうだった。
81	遺伝子組み換えのことは中学の頃から知っていて、なんとなくの知識はありましたが、それが何に役立っているのかは知りませんでした。しかし研究施設の発表を見てその活躍を知りました。例えば水が少なくても育つように品種改良をして、砂漠が広がる地域に送り、作物を安定して得られるようにすることです。これはSDGsの課題解決にも貢献していて、世界に誇れる日本の技術だと思います。 またシャインマスカットやペにはるかなど、誰でも知っているようなおいしいフルーツや食べ物がこの研究施設で作られたと聞いて驚きました。こんなにも私の生活と密接に繋がっているのだと思い感心しました。
82	最初の説明で実際に行われている研究とその結果について学びました。様々な視点からみた研究がされていて詳しく知りたいと思う内容が何個もありました。農業技術発達資料館では、実際に使われてきた農具が沢山あり農具の発達を知ることができたと思います。 実際の研究の展示はあまり時間がなくよく見ることができませんでしたが、蚕の遺伝子組み換えはとても興味深いと思いました。
83	ポスターも魅力的なものばかりでしたが、実際に虫の標本があったり昔使われていた農機具があったりして文字や写真だけでは分かりづらいことも実際に見ることでより想像を膨らませることが出来ました。今まで知らなかった分野にも積極的に取り組むことができたため、視野を広げることにつけていきたいです。
84	品種改良されて作り出された物が意外と身近なものでとても驚いた。何気なく食べてたものがたくさん時間をかけて、人の手によって組み替えられて作られたものだと考えると、植物、食べ物なども奥が深いなと思った。もともと農学系に興味があったので、まだ知らないことをたくさん知れて嬉しい。こういう研究をするのも面白いなと思った。
85	農業や品種改良などの農学について知れて自分の進路を考える判断材料になった。
86	普段私たちが食べているものはたくさんの人々の努力によって支えられていると知ることができ良かったです。
87	自分がいつも美味しく食べているものが、沢山の研究を重ねて作られているものだとということを知ることができてよかった。
88	環境問題や農家の高齢化により食の在り方がこれから変わらなければならないのだと知った。そのためにたくさん研究がされていて、面白かった。
89	VRデビューして、感動した。この短期間の農機具の進歩が凄かった。
90	農林業の従事者の高齢化や減少は知っていたので、その問題を解決するために行われている事を知る良いきっかけとなった。
91	もともと食品開発に興味があったのですごく勉強になった
92	当たり前のように食べている、シャインマスカットや幸水、ペにはるかが、農研機構によって作られた物だと知り、驚いた。 より美味しい食べ物を作るために、肥料や害虫対策にも力を入れているので、品種改良だけでは美味しい農産物は作れないのだなと思った。 古代からの農具を見ていて、どのように使うのか、どこで使うのかということを考えながら見学するのが面白かった。
93	農業についてあまり興味なかったけれど、研究者の意見や功績に触れることができておもしろかった。シャインマスカットがそこで開発されたということを知ってびっくりした。
94	色々な品種の食べ物が農研で開発されたことを知って、興味深かった
95	自分が進みたいと思っている分野について沢山の学べました。自分が今まで思いもよらなかった角度から物事を捉えている研究や興味深い資料が幾つか見つかったので、将来やりたいことを考える上での参考にしたいと思います。 ここでの学びを通して、森林に関わる仕事に就きたいという思いが一層強くなりました。今回の経験を受験勉強の糧にして、明日からまた頑張ります。
96	身近な食について詳しく知れた。
97	身近な話題でとてもわかりやすく面白かった。 通常の6割の細さの糸を使ったシルクのドレスがとてもきれいで、展示品なので触れなかったがいつか機会があったら触ってみたい。 自分が思っていた以上に農業技術が進歩していて、高齢化による農家不足も心配ではあるが、未来の農業がどうなるのか楽しみになった。
98	興味のある分野なので色々な展示を見ることができて良かった。特に通常の6割の太さのシルクと、たくさん収穫できるトマト栽培は興味深かった。
99	虫以外のところは割と興味深かった。時間が少なくてパネルを見る時間が足りなかったのが残念。
100	化学分野を農業や商品開発などに応用してとても将来に役立つ情報が得られた。化学の応用の幅がとても広いことが知れて嬉しかった。
101	私は将来食品に関わる仕事に付きたいと考えています。今回の研修の目的もこの場所でした。食と農に関する多くの興味深い研究が展示されており、とても勉強になりました。改めて私も食を通じて人々の生活を豊かにしていきたいと思いました。

